

書籍

仲秀和 教授(人間科学部教養教育)著
『『こころ』研究史』
(全288・2007.3.31. 和泉書院)

『こころ』は漱石作品の中でも、最も研究されている。千篇以上の論の中から、すぐれた所、問題となる箇所を引用し、主題、構造、人物像などの核心を浮かび上がらせる。『こころ』像の変遷がわかる。文献目録付。



書籍

高橋和幸 准教授(学芸学部国文学科)著
『三島由紀夫の詩と劇』
(全283・2007.3.31. 和泉書院)

絢爛たる三島文学の奥処に秘められた至宝は彼の「詩」であり、未聞の形而上学の具象的表象が「劇」である。「詩」と「劇」を論じて三島文学の秘密に迫り、三島研究を画す。



書籍

熊代千鶴恵 准教授(学芸学部食物栄養学科)共著
『実践臨床栄養学・実習』
(全頁196・2007.4.20. 建帛社)

管理栄養士の養成カリキュラムが改編され、臨床の場で活躍する学生の育成が急務となった。本書は、永年の臨床現場での経験が生きた、マニュアルを超えた講義および実習書である。



書籍

高橋晴子 教授(学芸学部教養教育)著
『年表 近代日本の身装文化』
(全頁551・2007.4.30. 三元社)

本書は、明治維新以降、1945年までの約80年間の各年について、当時の人々がどのような着装をしていたのかを社会的背景とともに具体的に解説している。また、画像もついており、現在の衣生活に至るまでの文化変容を視覚的に楽しむことが可能。



書籍

鳥山平三 教授(人間科学部心理学科)著
『育児と療育のための家族臨床心理学』
(全182・2007.5.25. プレーン出版)

「子どもを見守り、親をサポートする」ヘルピング・ガイドブック著者が20年間大阪府高槻市の「めばえ教室」と「うの花養護幼稚園」で障害児指導を務めた実践活動記録。



紹介

大阪樟蔭女子大学が「婦人画報」で紹介されています

婦人画報10月号(9月7日発売済)の女子校特集において大阪樟蔭女子大学が紹介されています。婦人画報では、毎年この時期に数校の女子校を取り上げて紹介する特集を組んでいますが、関西の女子校からは初めて本学が採り上げられたものです。皆様、書店にてお買い求めの上、ぜひともご覧ください。



オープン

田辺聖子文学館が開館しました!

去る6月9日(土)、芥川賞作家であり本学の卒業生である田辺聖子さんの世界を紹介する「田辺聖子文学館」が小阪キャンパス大学図書館内に開館いたしました。

6月9日の開館記念セレモニーは、朝からの激しい雨が突然一転し、青空が広がる中で行なわれました。そして、ご出席いただいた田辺聖子さんご本人から「私の夢を育ててくれた樟蔭の後輩への励ましの一助になれることを楽しみにしています」という温かいメッセージを頂戴いたしました。また、セレモニーには東大阪市長や市議会議長などをはじめとした来賓の方々にもご出席いただき、学園関係者と共にテープカットが行なわれました。

田辺聖子文学館開館のニュースは、マスコミなどでも大きく採り上げられ、おかげ様で連日たくさんの方々にご来場いただいております。まだご覧になっていない方は、ぜひともご来場いただき、田辺さんの文学の世界だけでなく、その半生や夢の世界、温かい人間性などに触れていただきたいと思います。

また、文学館ではこれからもさまざまな取り組みや情報発信を行ってまいりますので、皆さんどうぞご注目ください。

開館時間：平日 9:00～17:00 土曜 9:00～16:00
休館日：日曜日・祝日・大学の休業日(年末年始・GW期間・お盆期間中など)
入場料：無料
ホームページ：http://bungakukan.osaka-shoin.ac.jp/



イベント

「樟蔭のつどい」を初めて高松市にて開催!

毎年6月に開催しています、中国・四国地方の卒業生と樟蔭をつなぐイベント「樟蔭のつどい」ですが、今年は初めて海を渡り、香川県高松市にて開催されました。6月10日(日)、リーガホテルセスト高松(香川県高松市)にて開催されたイベントでは、午前の部に本学大学の森田洋司学長と香川大学の七條正典先生、阪根健二先生による「はじめはなくせる!〜いま私たちに何が出来るか〜」というテーマでのフォーラムが開催されました。大変関心のあるテーマに、地元和学校関係の方も大勢参加され、約200名の方にご参加いただくことができました。

午後から行なわれた卒業生と学園教職員との懇親会では、学園からは理事長をはじめ8名の教職員が出席し、お集まりいただいた20代から80代までの幅広い年齢層の卒業生30名との交流を深めることができました。教職員から現在の学園の状況について聞いたり、学園の現在の姿の写真をみるなど、久しぶりに会う同級生との語らいはもちろん、初めて会う同郷の同窓生ともすぐに打ち解けて、テーブルを囲んでの懇談は時間の経つのを忘れての楽しいひと時となりました。また、大学主催の保護者懇談会や入試相談会も行なわれ、在学生の保護者の方々から学生生活や就職についての相談、受験生や高校の先生からは入試や教育内容、学校の雰囲気などについての相談が寄せられ、担当の教職員が丁寧に質問に答えていました。来年度の開催地は未定ですが、近隣にお住まいの卒業生の皆様は、ぜひともご参加ください。

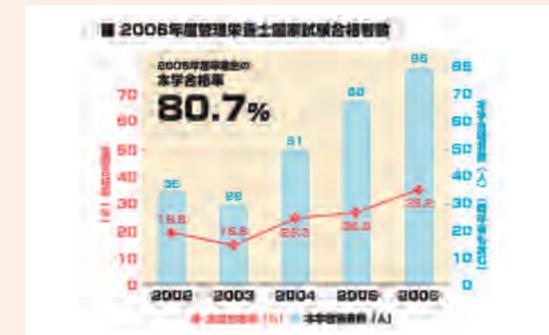


国家試験

管理栄養士国家試験の本学合格者数、再々度新記録更新!

—大阪府下の管理栄養士課程では合格者数(新卒者) No.1!—

本年3月に行われた管理栄養士国家試験の結果をお知らせします。過去2年、本誌「くすのき」でも本学の合格者数が過去最高と報告しましたが、本年も学生たちが実力を発揮し、またまた合格者数を更新しました。新卒学生88名が受験し71名が合格(合格率80.7%)、全国合格率35.2%を大きく上回りました。この71名は、大阪府下の4年制管理栄養士養成施設では第1位の数字です。図に過去5年間の本学合格者数(棒グラフ)と全国合格率(折れ線グラフ)を示します。本年は既卒者も14名合格し、併せて85名という数となりました。今後も本学学生の合格者数が更新できるよう、教職員一同、学生への教育指導を行います。皆様のご支援も併せてよろしくお願い申し上げます。



クラブ活動

高校

■バレーボール部

大阪地区選抜大会

大阪府内4地区(東西南北)の南地区の代表選手として出場

●●●●(3花)

■ソフトテニス部

大阪高校春季大会

団体 第5位(近畿大会出場)

私学大会

団体 第3位

■テニス部

東大阪市高等学校テニス大会 第5位 ●●●●(2雪)

大阪高等学校総合体育大会 シングル第6ブロック 優勝 ●●●●(2雪)

ダブルス第3ブロック 優勝 ●●●●(2雪)

●●●●(2雪)

■体操部

春季大会

2部個人総合 優勝 ●●●●(2夏)

(種目:跳馬3位、段違い平行棒3位、平均台3位、床 優勝)

■軽音楽部

we are Sneaker Ages 優秀校賞

大学(開屋)

■ソフトテニス部

関西外国語大学、桃山学院大学、大阪市立大学 大阪学生ソフトテニス大学チーム対抗大会(4月7日(土)・15日(日))

☆女子Aチーム 準優勝

●●●●(応社4回) ・ ●●●●(応社4回)

●●●●(児童2回) ・ ●●●●(短大2回)

●●●●(児童1回) 組

■卓球部

平成19年度春季関西学生卓球リーグ戦【女子2部】

(4月29日(日)~4月30日(月)・5月4日(金)~5月6日(日))

女子2部 総合第3位

■バドミントン部

関西学生バドミントン春期リーグ戦【女子6部】

(5月19日(土)・20日(日) 5月26日(土)・27日(日))

Aブロック 2位

ご案内



樟蔭ホームカミングデー2007

ホームカミングデーは、卒業生の皆様に懐かしい学園に戻ってきていただき、思い出の学舎で懐かしい先生方やお友達と大いに語らい、あわせて最近の学園の状況をご覧いただくなど楽しい時間を過ごしていただきたいという、学園の願いから企画されたイベントです。皆様には10年に1回、学園へお越しいただけるよう、ご案内させていただきます。卒業生のご家族の方も歓迎しますので、お気軽にご参加ください!

日 時：平成19年10月13日(土) 10:30～15:30 場 所：小阪キャンパス
 予定イベント：クラブ演技・学生作品発表／懇談会／お茶会／体験授業イベント「あなたの食事は健康的?&血管年齢測定してみよう!」／「Tシャツの絞り染めに挑戦!」 etc ※予定は変更になる場合がございます。
 <対象期>基本的に、今年度中に30歳・40歳…といった10歳区切りの年齢を迎える学年の方が対象となっています。

学校	学科	期			
高等女学校	本科	3	13	23	
	専攻科	3			
女子専門学校	国文	10	20		
	家政・芸芸	10			
	生活・育児・被服	10	20		
	物理化学	2			
	家庭	5			

学校	学科	期				
中学校		6	16	26	36	46
高等学校		8	18	28	38	48
大学	国文・英米文・食物・被服・児童	8	18	28	38	48
大学別科	生活専修・被服専修	7	17	27	37	47
短期大学	日本文化史・日本文学・英米語	10				
	人間関係	6				

申し込み方法：対象の方にはすでに案内を送付していますので、同封しているハガキにて、お申し込みください。案内状が届いていない方や紛失された方は、官製ハガキまたはメールにて、下記までお申し込みください。お申し込みの際には、氏名(旧姓も記入)、卒業校(学部・学科)・卒業年度、ご連絡先(電話番号)と「ホームカミング参加希望」を明記してください。

締め切り：10月3日(水) (消印有効)
 学校法人 樟蔭学園 法人本部企画広報室「ホームカミングデー係」
 〒577-8550 東大阪市菱屋西4-2-26 TEL 06-6723-8152
 FAX 06-6723-8263 E-mail gakuen.koho@osaka-shoin.ac.jp

大阪樟蔭女子大学 第19回東西狂言会

大阪樟蔭女子大学では、関東と関西それぞれの狂言界から最高の演者を招き、一流の狂言を鑑賞できる「東西狂言会」を開催いたします。関東と関西の両方の狂言を堪能できる希少な機会ですので、ぜひともご来場ください。

番 組：○解説「和泉流と大蔵流と」 大阪樟蔭女子大学客員教授 木村要
 ○「船渡賀」 船頭・舅 野村万作／髯 高野和憲／姑 深田博治
 ○「素袍落」 太郎冠者 茂山千之丞／主人 茂山千五郎／伯父 茂山千作
 ○「左近三郎」 左近三郎 茂山七五三／出家 木村正雄

日 時：11月14日(水) 午後5時開場・午後6時開演 会 場：東大阪市立市民会館 市民ホール
 入場料：無料(直接会場にお越しください) 定 員：1,500名
 ※事前の申し込みは不要。ただし定員になり次第当日の受付を終了させていただきます。
 ※小学校3年生以下のお子様のご入場はご遠慮ください。
 ※駐車場がございませんので、車でのご来場はご遠慮ください。
 (主催)大阪樟蔭女子大学 (後援)東大阪市教育委員会・東大阪商工会議所・東大阪水ライオンズクラブ
 お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学 学術振興課 TEL 06-6723-8237

第57回くすのき祭 テーマ『いろは』

日 時：11月10日(土)・11日(日) 10時～ 場 所：小阪キャンパス
 今年は、ふるまい・歴史・こころの意味を持つ「いろは」というテーマで、女性らしさのある学園祭にしていきたいと思っています。それにそって毎年恒例の袴コンテストやメインイベント、模擬店や子供企画などを考えています。また、学内のさまざまな場所で今まで以上にたくさん新しいイベントを企画しています。子供から大人まで、来て頂いたすべての方に楽しんで頂ける、一味違う「くすのき祭」になっています。少しでもお時間がございましたら、ぜひぜひ気軽に遊びに来てください!!お待ちしております。

第21回若樟祭 テーマ『JUMP!』

日 時：10月27日(土)・28日(日) 場 所：関屋キャンパス
 内 容：袴プリンセスコンテスト/スリートライブ&ダンス発表/子ども企画「にこにこランド」/フリーマーケット 大ピンコ大会/模擬店/ネイルアート など、他多数の企画をご用意しています!
 昨年度が第20回の節目でありましたので、本年度は、そこから新たな一歩を踏み出そうという「前進」、今まで以上によいものを作ろうという「向上」、また、若樟祭に参加して下さるすべての方々に弾むような気持ちで楽しんで参加していただきたい「皆と一緒に」、という意味を込め「JUMP!」をテーマにしました。今まで以上に多くの方々に楽しんでいただきたいという想いを込め、今までにはなかった新しい企画もたくさんご用意しております。第21回若樟祭「JUMP!」で、一緒にJUMP!しませんか??

大阪樟蔭女子大学 マンドリンクラブ 第42回定期演奏会

日 程：11月16日(金) 時 間：18:00開場 18:30開演 ※変更の可能性あり
 場 所：クレオ大阪中央(地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅下車徒歩3分)
 入場料：無料(直接会場にお越しください) お問い合わせ：大阪樟蔭女子大学学生支援課 TEL 06-6723-8279



中学校と高等学校が変わります!

【中学校】完全6年一貫制と選抜特進コースの導入

6年前にスタートした「特進コース」も、1クラスで始まったのが、現在では2クラスに加え、レベルも年々上がってきています。さらなる進学に向けてシフトするために、従来の「特進」と「総合」のコース制から「選抜特進」と「特進」の新コース制に移行すると共に、「完全6年一貫制」を導入することになりました。

- 中学入学者は全員が6年一貫で「選抜特進コース」は国公立大学を、「特進コース」は難関私立大学への進学を目指します
- 英・数・国の習熟度別授業の実施(中学校の基礎をきめ細かく指導)
- 無理なくスムーズな先取り学習の展開

【高等学校】特進コースと進学コースの導入

高等学校は「特進コース」と「進学コース」を設置。国公立大学、難関・中堅私立大学、内部進学など生徒一人ひとりのニーズに合わせた十分な学習指導を行います。従来と異なり、学習レベルに合ったクラス編成や入替制を導入し、それぞれの進路実現を目指します。

- 「特進コース」は国公立大学と難関私立大学へ、「進学コース」は中堅私立大学・大阪樟蔭女子大学への進学を目指します

【中高に共通の特徴】

- 週6日制の授業
- 夏休み・冬休みなどの休暇中の授業や補習の実施
- グレード別クラス編成(一人ひとりのレベルにあったクラス編成)
- コース変更(入替制)の導入
- 勉強とクラブ活動の両立

中 学 ・ 高 校

行事	日程	時間	内容	申込
中学 プレテスト・入試説明会	11月23日(祝)	9:30～14:00	プレテストや入試問題の解説、20年度からの新体制の内容説明などを行ないます。	必要(当日参加も可)
高校 入試説明会	11月18日(日)	10:00～12:30	20年度からの新体制についての説明や、入試要領と問題解説、学校案内などを行ないます。	不要

中学&高校 合同イベント

行事	日程	時間	内容	申込
学校説明会	10月28日(日)	10:00～12:30	20年度からの新体制についての説明と、学校見学などを行ないます。	不要
個別相談会	12月1日(土) 12月8日(土) 12月15日(土) 12月22日(土)	10:00～12:00	新体制に向けての質問を受け、志望校決定のための最終相談会です。	不要

会 場：樟蔭中学校／樟蔭高等学校(東大阪市菱屋西4-2-26)
 お 申 し 込 み：中学プレテストのみ必要です
 申し込み方法：FAX・お電話およびホームページよりお申し込みください
 お問い合わせ：学校法人 樟蔭学園 中高事務室 TEL 06-6723-8185 FAX 06-6723-8881 <http://www.osaka-shoin.ac.jp/>

大 学

土曜キャンパス見学会

日時：9月22日(土)・10月20日(土)・11月24日(土)・12月22日(土) 時間：10:00～16:00 場所：両キャンパス同時開催
 内容：個別相談コーナー／在学生によるキャンパスツアー
 お申し込み：お電話にて各キャンパス(小阪キャンパス06-6723-8274<入学課>、関屋キャンパス0745-71-3152<入学課>)までお申し込みください。
 ファックス、メールでもお申し込みして頂けますが、お名前・ご住所・お電話番号・希望日時・希望時間10時・11時・12時・13時・14時・15時・16時(各、約1時間程度)をお知らせください。たくさんのご参加をお待ちしております!
 お問い合わせ：小阪キャンパス TEL 06-6723-8274 FAX 06-6723-8348
 関屋キャンパス TEL 0745-71-3152 FAX 0745-71-3141
 E-Mail:nyushi@oska-shoin.ac.jp

第10回高校生のための歴史・考古学講座

「八尾の河内木綿体験と古墳をめぐる」(仮題)
 日時：平成20年1月13日(日) 10:00～16:00(予定) 場所：八尾歴史民俗資料館などで開催
 内容：江戸時代の綿織り・糸紡ぎ体験や心合寺山古墳などをめぐります 対象：高校生
 お申し込み：後日大学ホームページに掲載します
 お問い合わせ：日本文化史学科事務センター TEL 06-6723-8163
 主催：大阪樟蔭女子大学地域文化センター 日本文化史学科 国文学科・歴史文化専攻

入試日程

※3. 一般入試Ⅱを受験した者のみ出願可能

		出願期間	試験日	合格発表日
大学院	大学院臨床・人間Ⅱ期	1月21日(月)～2月8日(金)	2月16日(土)	2月26日(火)
大学 ※1	推薦入試A 【併願】	10月18日(木)～10月26日(金)	11月1日(木)・11月2日(金) (試験日自由選択制)	11月12日(月)
	推薦入試B 【併願】	11月19日(月)～12月12日(水)	12月15日(土)	12月22日(土)
	一般入試AⅠ	1月5日(土)～1月17日(木)	1月23日(水)・1月24日(木) (試験日自由選択制)	2月2日(土)
	一般入試AⅡ	1月5日(土)～1月31日(木)	2月5日(火)	2月13日(水)
	一般入試AⅢ(センタープラス)	1月5日(土)～1月31日(木)	2月5日(火) ※3	2月13日(水)
	大学入試センター試験利用入試A	1月5日(土)～1月18日(金)	本学独自の個別学力試験は実施しません。	2月13日(水)
短期大学部 ※1	講義理解力テストA 【専願】	10月18日(木)～10月26日(金)	11月1日(木)	11月12日(月)
	推薦入試A 【専願】【併願】	10月18日(木)～10月26日(金)	11月1日(木)・11月2日(金) (試験日自由選択制)	11月12日(月)
	推薦入試B 【専願】【併願】	11月19日(月)～12月12日(水)	12月15日(土)	12月22日(土)
	講義理解力テストB 【専願】	11月19日(月)～12月12日(水)	12月15日(土)	12月22日(土)
	一般入試AⅠ	1月5日(土)～1月17日(木)	1月23日(水)・1月24日(木) (試験日自由選択制)	2月2日(土)
	一般入試AⅡ	1月5日(土)～1月31日(木)	2月5日(火)	2月13日(水)
※1.上記以外にもAO入試や2月以降に出願できる入試もございます。詳しくはHPまたは、入試ガイドにてご確認ください(資料請求方法はP16を参照)。				
高校 ※2	入学試験	1月23日(水)～1月31日(木)	学科 2月9日(土) / 面接 2月10日(日) ※専願者のみ	2月12日(火)
中学 ※2	A入試	12月10日(月)～1月18日(金)	1月19日(土)	1月20日(日)
	B入試	12月10日(月)～1月21日(月)	1月21日(月)	1月22日(火)
	C入試	12月10日(月)～1月24日(木)	1月24日(木)	1月25日(金)
※2.受付時間などの詳細は募集要項をご確認ください(資料請求方法はP16を参照)。				
幼稚園	願書配布 開始	9月1日(土)	願書 受付	10月1日(月)

各校のスケジュール 9月～12月

※行事予定は、諸事情により変更になる場合がございます。

大 学	
小阪(学芸学部)	
10/1	月 秋期授業開始(授業登録開始)
11/10	土 くすのき祭(～11日)
12/12	月 代休
14/水	東西狂言会
12/22	土 授業終了(年内)
25/火	補講(～28日)
関屋(人間科学部・短期大学部)	
10/1	月 秋期授業開始(授業登録開始)
27/土	若葉祭(～28日)
29/月	代休
12/22	土 授業終了(年内)
25/火	補講(～28日)
高 校	
9/22	土 若葉祭 文化祭(舞台発表)
23/日	若葉祭 文化祭(一般公開)・PTAバザー

9/25	火 若葉祭 体育祭
10/22	月 定期試験(～25日)
11/6	火 2年コース・進路ガイダンス
7/水	1年コース・進路ガイダンス
21/水	視聴覚行事
12/7	金 期末試験(～12日)
20/木	終業式
24/月	第87回スキー学舎(～28日)

中 学	
9/26	水 全校レクリエーション
10/7	日 文化祭
23/火	中間テスト(～25日)
11/1	木 遠足
14/水	授業参観(1・5限)・学級集会(6限)
12/1	土 転入生募集開始(～14日)
5/水	期末テスト(～8日)
17/月	成績懇談(～19日)

12/20	木 転入試験
	終業式
21/金	特進コース冬期補講(～27日)

幼 稚 園	
9/25	火 お月見会
10/1	月 入園願書受付
6/土	運動会
18/木	生駒登山(年長)
25/木	誕生会
31/水	親子まつり
11/1	木 樟徳館どんぐりひろい遠足
22/木	誕生会
12/6	木 誕生会
17/月	クリスマス会
20/木	終業式

人事異動

退職	採用
職員 ●事務職員 (2007.5.31付) ●●●●● (2007.7.31付) ●●●●● (2007.8.31付) ●●●●●	職員 ●事務職員 (2007.8.1付) ●●●●●

慶弔

ご結婚 おめでとうございます ●●●●●(大学・修学支援課)は、5月5日ご結婚され、●●●姓にられました。 ●●●●●(高校・社会科教諭)は、6月16日ご結婚されました。
ご出産 おめでとうございます ●●●●●(高校・助手)には、6月7日、長女 ●●●●●さんをご誕生です。
お悔やみ 謹んでお悔やみ申し上げます ●●●●●(大学・人間科学部教授 ●●●●●のご母堂) 5月12日 享年81歳 ●●●●●(短大・名誉教授) 5月28日 享年83歳 ●●●●●(高校元校長) 7月18日 享年77歳 ●●●●●(大学・被服学科副手 ●●●●●のご母堂) 8月22日 享年84歳

各校の行事報告

大 学

●日本文化塾

本物の芸術や伝統芸能に触れる希少な機会を提供する「日本文化塾」が4月からスタートしています。両キャンパスで在学学生238名と一般525名の方が受講しており、最高の演者による実演や第一人者による解説など、参加者の皆さんからは毎回感嘆の声が上がっています。本講座は12回シリーズで12月まで続きます。



●レクチャーコンサート

7月21日(土)、関屋キャンパスにて「カリブ海直輸入サウンドースティールパン」が開催されました。ドラム缶より手作りされた、独特の明るい響きを持つスティールパンによる、軽やかな音楽を約70名の観客が楽しみました。バンド演奏中にアドリブで、学生や観客が大きなスティールパンを叩かせてもらったり、舞台を囲んでバンドの方々へ個別の質問に答えていただいたりと、参加型の楽しいコンサートとなりました。



●フレズノ大学生受け入れプログラム

5月12日(土)から25日間、アメリカのカリフォルニア州にある本学協定校のフレズノ・パシフィック大学の学生10名と教員1名を受け入れました。フレズノの学生たちは、風呂敷の使い方や茶道、書道などの日本文化を本学で学んだほか、英語の授業などを通して本学学生との交流を深めました。



高 校

●修学旅行

3年生は5月下旬に北海道への修学旅行へ出かけました。4泊5日で函館や小樽、札幌、長万部、洞爺湖など道南・道央エリアを巡り、異国情緒漂う北海道の町並みや、美しい自然の風景に触れただけでなく、アウトドアスポーツやクラフトの体験など、思い出に残る5日間を過ごすことができました。



●球技大会

6月20日(水)、21日(木)に行なわれた球技大会では、1年生はバスケットボール、2年生はソフトボール、3年生はバレーボールにて、優勝をかけて戦いました。熱のこもった応援に支えられ、接戦の結果、1年生組、2年春組、3年月組が優勝を飾りました。



中 学

●修学旅行

5月22日(火)～25日(金)、3年生が西九州を巡る修学旅行へ出かけました。1日目は平和学習として被爆者の方の体験談を聞かせていただいたり、平和公園の見学などを行いました。2日目以降はグラバー園やハウステンボスの観光、有田焼の手びねり体験、吉野ヶ里遺跡の見学など内容の濃い修学旅行を楽しみました。



●奥飛騨学舎・白浜学舎

5月下旬に、2年生は奥飛騨学舎、1年生は白浜学舎へ出かけました。奥飛騨学舎では「さるぼぼ」作りやブナ林のトレッキング、夜のスターウォッチングなど、白浜学舎では磯の生物観察や海岸でのスケッチなどを行いました。どちらも雄大な自然を肌で感じることでできる貴重な体験であり、学舎での体験を通して友情の絆がさらに強まったことでしょう。



幼 稚 園

●サツマイモの苗植え

6月27日(水)樟蔭学園の敷地内にある畑に、子どもたちがサツマイモの苗を植えました。子どもたちは先生に教えてもらいながら、サツマイモの苗に土のお布団をやさしく掛けてあげ、大きく育つことを願いながらたっぷり水をあげました。



●プラネタリウム遠足

6月29日(金)、東大阪市のドリーム21へプラネタリウム遠足に行ってきました。年少さんは、薄暗い会場に最初は少し緊張していたようですが、プラネタリウムが始まると、天井に広がるきれいな星空に歓声を上げて喜んでいました。



みなさまとの
コミュニケーションスペース

樟蔭学園創立90周年 記念切手を販売します

企画広報室では創立90周年を記念して、昔懐かしい校舎や現在のキャンパスなどの写真を使った記念切手を制作いたしました。ご購入を希望される方には、原価にて販売いたしますので、下記の要領でお申し込みいただけますようお願い致します。

※1シートは80円切手×10枚ですが、印刷経費などにより1シート1,200円(原価)での販売となりますことをご了承ください。

※切手は1,000シート限定販売となります。



00		払込取扱票		郵便振替払込請求書兼受領証	
00950	1	8804	1200	00950	1
学校法人 樟蔭学園			学校法人 樟蔭学園		
90周年記念切手 1シート			577 0807		
東大阪市菱屋西▲丁目●番地			山田 花子		
山田 花子			06 6723-XXXX		

- ①郵便局に備え付けの「払込取扱票」を使用し、上記の記入例を参考にして必要事項をご記入ください。
- ※青字の部分は固定の項目となりますので、記入例をそのままご記入ください。
- ※赤字の部分は個人によって異なる部分です。記入例を参考にして、必要事項を正確にご記入ください(金額は「1,200円×購入枚数」で計算してください)。
- ※「払込取扱票」にご記入いただいた住所宛てに発送いたしますので、はっきりと読みやすい文字でご記入いただけるようお願いいたします。
- ②ご記入いただいた「払込取扱票」を利用して、郵便局の窓口またはATMにて料金をお支払いください。
- なお、払込手数料は各自でご負担をお願い致します。
- ③お申込みいただいた日から、約2週間後に切手を発送致します(送料は学園が負担します)。
- ※法人本部企画広報室の窓口にて現金で購入いただくことも可能です。ただし、日曜・祝日・事務局閉鎖日などは販売できませんのでご了承ください。

寄付金のお願い

皆様には日頃より学園運営に何かとお力添えを賜わり、誠に有難うございます。

本学園では、これまでさまざまな取り組みを通して、魅力ある学校づくりに励み、よりよい教育環境を実現する為に日々努力を重ねて参りました。しかしながら、昨今の少子化による就学年齢者層の減少や国や自治体からの補助の減少など、幾つかの要因により私立学校の経営環境は年々厳しくなっているのが現状でございます。本学でも経費節減や経営の効率化などに努力を重ねておりますが、良質な教育環境を今後も維持していく為には、広く、保護者・卒業生・企業や一般の皆様方へも寄付のご協力をお願いして参らなければならないのが現状でございます。何卒、ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、5,000円以上の寄付金(入学時の寄付金を除く)につきましては、特定公益増進法人に対する寄付金控除の対象となり、所得税の減免措置がございます。

寄付金についてのお申込み・お問い合わせは…
法人本部経理課(電話06-6723-8398)
までお願い致します。

2008年度入学案内 パンフレットが完成しました

受験生向けの2008年度版入学案内パンフレットが完成しています。進学時期をお迎えになったご息女様やお孫様などで、本学園を進学先の候補としてお考えの方がいらっしゃいましたら、下記まで資料請求のご連絡をお願い致します。入学案内パンフレットや受験に関する詳しい資料をお送りさせていただきます。

《各校お問い合わせ先》

大学入学課 TEL 06-6723-8274 FAX 06-6723-8348
E-mail:nyushi@osaka-shoin.ac.jp

中高幼事務室 TEL 06-6723-8185 FAX 06-6723-8881

※資料請求の際は、受験生(ご息女様やお孫様)の氏名、住所、電話番号、在学中の学校名などをお伝えください。

こちらのHPからも、
各校の資料請求ができます。
<http://www.osaka-shoin.ac.jp>



寄付金応募へのお礼

この度、多くの保護者や卒業生の皆様から任意寄付のご応募を賜り、深く感謝申し上げます。今後とも、学園に対しご支援、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。末筆ながらご家族皆様方のご健勝を心よりご祈念申し上げます。

寄付者のご芳名(敬称略・順不同)

※7月31日現在までの分を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

※ ホームページでは、寄付者のご芳名を公開していません。

映画研究クラブの フィルムを探しています

学園では、大学の映画研究クラブ(平成6年頃に廃部)が撮影した古いフィルムを探しています。今回、特に探しているのは昭和40年代後半に撮られた16mmフィルムですが、そのほかの時代のものでも結構ですので、古いフィルムをお持ちの方、所在をご存知の方がいらっしゃいましたら、ご連絡いただけますようお願い致します。

<連絡先> 法人本部企画広報室
TEL 06-6723-8152

旅、スマイル

旅する人の笑顔にあいたくて…JTB。



JTB西日本 教育旅行大阪支店
〒541-0053 大阪市中央区本町2丁目1番6号
堺筋本町センタービル8階
Tel.06-6271-8375 fax.06-6262-9248



ハイレベルな人材ネットワークで
ビジネスをサポートします。

<http://www.nikkei-service.co.jp>

株式会社 日経サービス

- トータルビルメンテナンス
- セキュリティ
- キャリアスタッフ
- メディカルサービス
- ペインティング

本社/大阪市中央区南船場1丁目17番10号 南船場NSビル
TEL.06-6268-6788(代表) FAX.06-6268-0388

生徒の皆様の中に
『感動』という名の花を咲かせます



大阪教育旅行支店
TEL:06-6533-0710 FAX:06-6533-0719

～夢へ翔びたつ青い鳥。私たちがトップツアーです。



トップツアー株式会社
大阪教育旅行支店

〒530-0003
大阪市北区堂島2丁目1-43(紀陽ビル7階)
電話 06-4799-0150 FAX 06-4799-0160

平成18年度決算概要

(1) 資金収支計算書の概要（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）

収入の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
学生生徒等納付金収入	4,517,004	4,655,319	△ 138,315	△ 2.97	☆
手数料収入	79,876	85,392	△ 5,516	△ 6.46	☆
寄付金収入	49,414	58,439	△ 9,025	△ 15.44	☆
補助金収入	959,733	927,095	32,638	3.52	☆
資産運用収入	567,799	341,392	226,407	66.32	☆
資産売却収入	32	294,993	△ 294,961	△ 99.99	
事業収入	27,522	29,582	△ 2,060	△ 6.96	☆
雑収入	146,695	157,191	△ 10,496	△ 6.68	☆
前受金収入	792,427	773,460	18,967	2.45	
その他の収入	433,895	358,768	75,127	20.94	
資金取入調整勘定	△ 967,765	△ 1,018,611	50,846	△ 4.99	
前年度繰越支払資金	3,723,976	3,174,162	549,814	17.32	
収入の部合計	10,330,608	9,837,182	493,426	5.02	
支出の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
人件費支出	4,152,959	4,088,300	64,659	1.58	☆
教育研究経費支出	1,046,437	925,189	121,248	13.11	☆
管理経費支出	541,990	412,579	129,411	31.37	☆
借入金等利息支出	21,307	24,165	△ 2,858	△ 11.83	☆
借入金等返済支出	77,060	77,060	0	0.00	
施設関係支出	213,566	118,291	95,275	80.54	注記①
設備関係支出	124,503	120,739	3,764	3.12	注記②
資産運用支出	1,514,171	94,949	1,419,222	1,494.72	
その他の支出	256,311	502,727	△ 246,416	△ 49.02	
資金支出調整勘定	△ 319,117	△ 250,793	△ 68,324	△ 27.24	
次年度繰越支払資金	2,701,421	3,723,976	△ 1,022,555	△ 27.46	
支出の部合計	10,330,608	9,837,182	493,426	5.02	

☆印は、消費収支計算書の概要を参照。

(2) 消費収支計算書の概要（平成18年4月1日から平成19年3月31日まで）

消費収入の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
学生生徒等納付金	4,517,004	4,655,319	△ 138,315	△ 2.97	注記①
手数料	79,876	85,392	△ 5,516	△ 6.46	注記②
寄付金	59,867	67,220	△ 7,353	△ 10.94	注記③
補助金	959,733	927,095	32,638	3.52	注記④
資産運用収入	567,799	341,392	226,407	66.32	注記⑤
資産売却差額	32	0	32	***	
事業収入	27,522	29,582	△ 2,060	△ 6.96	注記⑥
雑収入	146,895	157,256	△ 10,361	△ 6.59	注記⑦
帰属取入合計	6,358,728	6,263,256	95,472	1.52	
基本金組入額合計	△ 252,692	△ 50,862	△ 201,830	396.82	
消費取入の部合計	6,106,036	6,212,394	△ 106,358	△ 1.71	
消費支出の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
人件費	4,154,691	4,122,026	32,665	0.79	注記⑧
教育研究経費	1,603,183	1,511,674	91,509	6.05	注記⑨
管理経費	607,106	478,202	128,904	26.96	注記⑩
借入金等利息	21,307	24,165	△ 2,858	△ 11.83	注記⑪
資産処分差額	13,707	10,805	2,902	26.86	
徴収不能額	0	4,423	△ 4,423	△ 100.00	
徴収不能引当金繰入額	50	715	△ 665	△ 93.01	
消費支出の部合計	6,400,044	6,152,010	248,034	4.03	
当年度消費収支超過額	△ 294,008	60,384			
前年度繰越消費収支超過額	△ 590,440	△ 1,252,292			
基本金取崩額	19,793	601,468			
翌年度繰越消費収支超過額	△ 864,655	△ 590,440			

注記内容

注記①
学生生徒数が中学・幼稚園で若干の増加となったが、大学・短大・高校で減少したため、全体としては減収。

注記②
入学検定料について中学で若干の増収となったが他部門で減収

注記内容

注記① 本年度の主な施設充実
■大阪校地
【大学】
改組および一般教育課程再編等に伴う建物改装、各種の受電・変電・電気室設備増設、英米文学科サポートセンター改装、インテリアデザインセンター拡充、マルチメディア教室設備改修、身障者用対策工事（1号棟および8号棟の一部）、大学テニスコート夜間照明設備 など。

【高校および中学】
第1および第2調理実習室改修、一般学級教室空調設備改修（13号棟・14号棟）、20号棟内キュービクル設備増設 など。

■閑屋校地
2号館南側フェンス取り替え、4号館前広場インターロッキング舗装、中門監視テレビカメラ設置、カウンセリングセンター・タッチウォール電源工事 など。

注記② 本年度の主な設備充実

■大阪校地
【大学】
改組などに伴う備品、英米文学科サポートセンター備品、インテリアデザインセンター備品、マルチメディア教室備品、食物栄養学科および被服学科関係の高額備品 など。

【高校および中学】
第1および第2調理実習室備品、中高教務システムインフラ（サーバー、ネットワーク機器）など。

■閑屋校地
心理学科および人間科学研究科臨床心理学専攻の設備充実など。

となったこと、大学で追再試験料の徴収を取り止めたことにより、全体としては減収。

注記③
任意寄付金の減により、全体として減収。

注記④
補助金全体としては増収となった。内訳は次の通り。
○経常費補助金は減額
【大学 2.53%減、短大 14.95%減】
【高校 2.50%減、中学 4.10%増、幼稚園 5.66%減】
○教育研究高度化推進特別補助金は増額。
【大学 3.64%増、短大 12.38%増】
○私立大学等研究設備整備費補助金(特定図書)は本年度も採択となったが、補助金額は減額 [5.42%減]。
○私立学校施設高度化推進事業費補助金(利子助成)採択。
○私立学校施設整備費補助金採択。
アスベスト材撤去(21,072千円)バリアフリー(2,992千円)
高校中学調理実習室高機能化改修(11,572千円)
○大阪府私立幼稚園養護教育費補助金は増額[66.67%増]
○授業料軽減補助金は、高校で増額、幼稚園で減額。

注記⑤
有価証券での運用増額および運用銘柄変更などにより大幅な増収。

注記⑥
大学の受託研究費受入れが大幅に減となったため、事業収入全体としては減収。

注記⑦
私大退職金財団加入の教職員の退職者が前年度より減員となったことを主な理由として、雑収入全体としては減収。

注記⑧
主に、専任職員の増員に伴う増額。

注記⑨
減価償却額が減額となったが、校舎等修繕費(アスベスト材撤去・会館屋根改修など)および奨学費支給額が大幅な増額となったことが主な理由で全体としては増額。

注記⑩
校舎等修繕費(アスベスト材撤去など)、学生募集経費の増額、学園全体のWebサイトの再構築費などにより、全体として増額。

注記⑪
借入返済に伴う利息の減。

平成18年度決算が、5月31日の理事会で承認されました。

資金収支計算書・消費収支計算書・貸借対照表の概略を掲載し、併せて「財務比率」についても説明致します。

なお、樟蔭学園のホームページでは、本年度より一層情報開示を進めていくことにいたしました。

財務状況についても、さまざまな角度からさらに詳しく開示いたしております。

http://www.osaka-shoin.ac.jp/open_info/finance.html からご確認ください。

(3) 貸借対照表の概要（平成19年3月31日現在）

資産の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
固定資産	22,618,128	23,087,989	△ 469,861	△ 2.04	
有形固定資産	15,759,686	16,046,733	△ 287,047	△ 1.79	注記①
その他の固定資産	6,858,442	7,041,256	△ 182,814	△ 2.60	注記②
流動資産	4,687,092	4,233,800	453,292	10.71	注記③
資産の部合計	27,305,220	27,321,789	△ 16,569	△ 0.06	

負債の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
固定負債	2,867,376	2,942,705	△ 75,329	△ 2.56	注記④
流動負債	1,411,106	1,311,030	100,076	7.63	注記⑤
負債の部合計	4,278,482	4,253,735	24,747	0.58	

基本金の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
第1号基本金	23,448,393	23,215,494	232,899	1.00	注記⑥
第4号基本金	443,000	443,000	0	0.00	
基本金の部合計	23,891,393	23,658,494	232,899	0.98	

消費収支差額の部					
科目	平成18年度	平成17年度	増減	増減率(%)	備考
翌年度繰越消費収支超過額	△ 864,655	△ 590,440	△ 274,215	46.44	
負債の部・基本金の部・消費収支差額の部合計	27,305,220	27,321,789	△ 16,569	△ 0.06	

減価償却額の累計額の合計額	8,338,240	7,894,507	443,733	5.62	
基本金未組入額	517,266	593,480	△ 76,214	△ 12.84	

学校法人樟蔭学園の平成17年度および平成18年度の財務比率

※表欄外の下線付きの数字は、日本私立学校振興・共済事業団「今日の私学財政」の平成17年度全国大学法人規模別比率を示します。

※自己資金＝基本金＋消費収支差額

消費収支計算書関係			
<p>■人件費比率</p> 人件費は消費支出の中で最大の部分を占めているため、この比率が高くなると消費支出の悪化を招きやすい。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
人件費	平成17年度	65.8％	
帰属収入	平成18年度	65.3％	52.7％
<p>■教育研究経費比率</p> この経費は教育研究活動の維持・発展のため高い方がよい。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
教育研究経費	平成17年度	24.1％	
帰属収入	平成18年度	25.2％	29.2％
<p>■管理経費比率</p> 学校法人の運営のためには、ある程度の経費の支出は止むをえないが、比率として低い方が望ましい。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
管理経費	平成17年度	7.6％	
帰属収入	平成18年度	9.5％	9.5％
<p>■消費収支比率</p> この比率が100％を超えると、消費支出が消費収入を上回る消費支出超過(赤字)となり、100％未満であると消費収入超過(黒字)となる。一般的には、収支が均衡する100％前後が望ましいと考えられるが、消費収支を黒字にして資金蓄積を図ることを計画するならば、低い値ほど目的に合うことになる。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
消費支出	平成17年度	99.0％	
消費収入	平成18年度	104.8％	110.3％

貸借対照表関係			
<p>■流動比率</p> 一般的に200％以上が好ましい状態であるが、この比率が極端に低い場合には資金流動性に欠け資金繰りが苦しいと判断できる。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
流動資産	平成17年度	322.9％	
流動負債	平成18年度	332.2％	300.1％
<p>■総負債比率</p> 40％～50％ が財務の分岐点と考えられるが低い方がよい。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
総負債	平成17年度	15.6％	
総資産	平成18年度	15.7％	13.9％
<p>■負債比率</p> この比率は、他人資金が自己資金を上回っていないかどうかをみる指標で、100％以下で低い方が望ましい。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
総負債	平成17年度	18.4％	
自己資金	平成18年度	18.6％	16.1％
<p>■固定比率</p> 固定資産の自己資金に対する割合で、固定資産にどの程度自己資金が投下されているか、資金の調達源泉とその使途とを対比させる比率である。低い方が望ましい。固定資産に投下した資金の回収は長期間にわたるため、本来投下資金は返済する必要のない自己資金を充てることが望ましい。しかし、現実的には大規模設備投資の際には、外部資金の導入をせざるをえない場合が多いために、この比率が100％を超えることは少なくない。このような場合は、固定長期適合率も利用して判断する必要がある。			
(計算式)	樟蔭学園全体		
固定資産	平成17年度	100.1％	
自己資金	平成18年度	98.2％	96.3％